

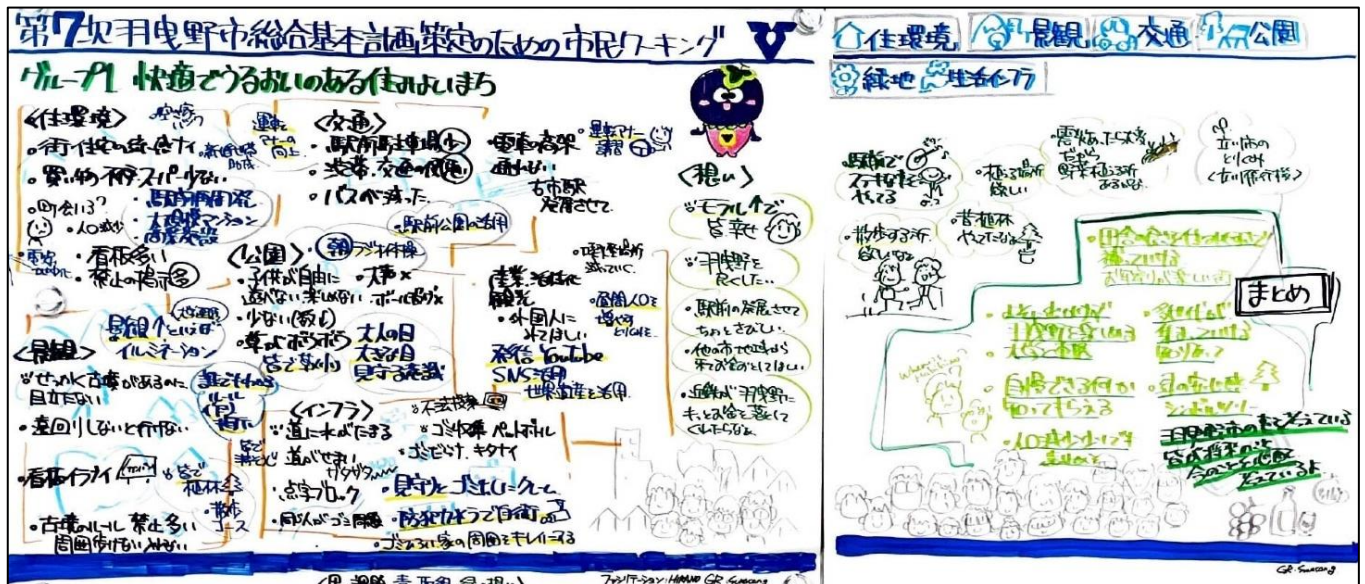
市民ワーキング 実施結果の概要

実施日程	第1回:1月25日(土)14:00-16:00 第2回:2月15日(土)14:00-16:00
参加者数	第1回:30名 第2回:27名
目的	地域課題の解決に向けた具体的なプロジェクトを、市民から募集する。
実施内容	<u>第1回</u> 市民の皆様には、テーマごとに「地域課題」と「その解決に向けて取組める内容」をそれぞれ議論していただき、グラフィックレコーディングにより取りまとめる。 <u>第2回</u> 第1回で出た意見をもとに、「市民中心にどんなことに取組めるか」に焦点を当てて議論し、取組めることを整理した。

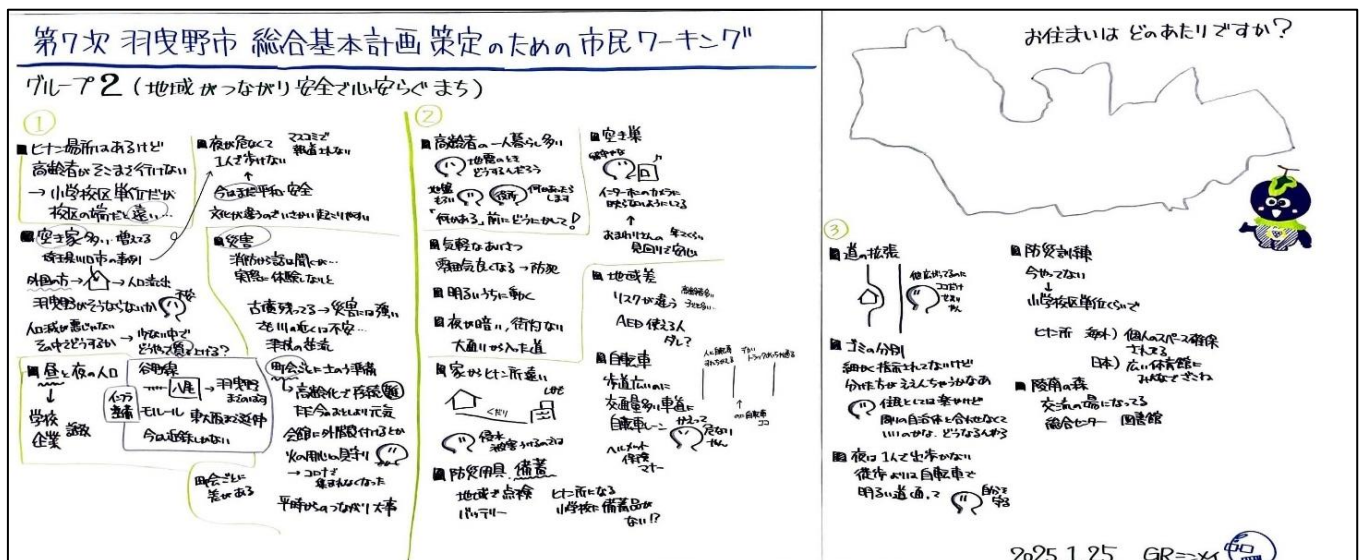
■第1回市民ワーキング

第1回市民ワーキングは、グラフィックレコーディングにより地域の課題、今後取組んでいくべきことについて視覚化した。

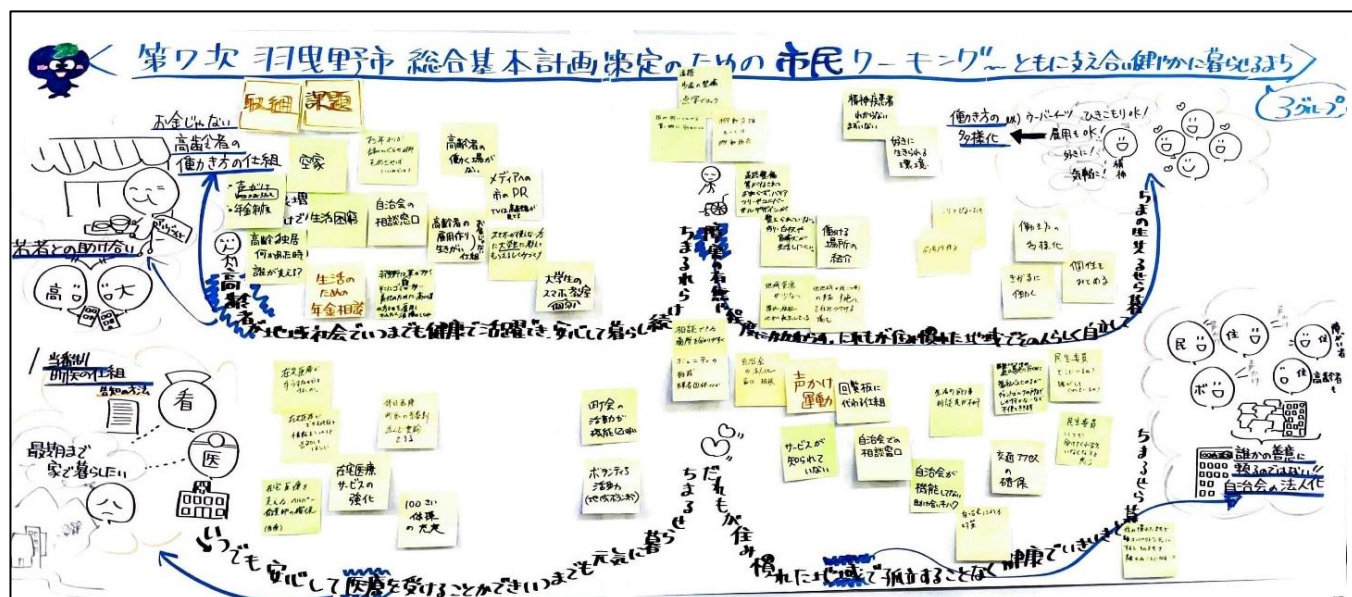
グループ1 快適でうるおいのある住みよいまち



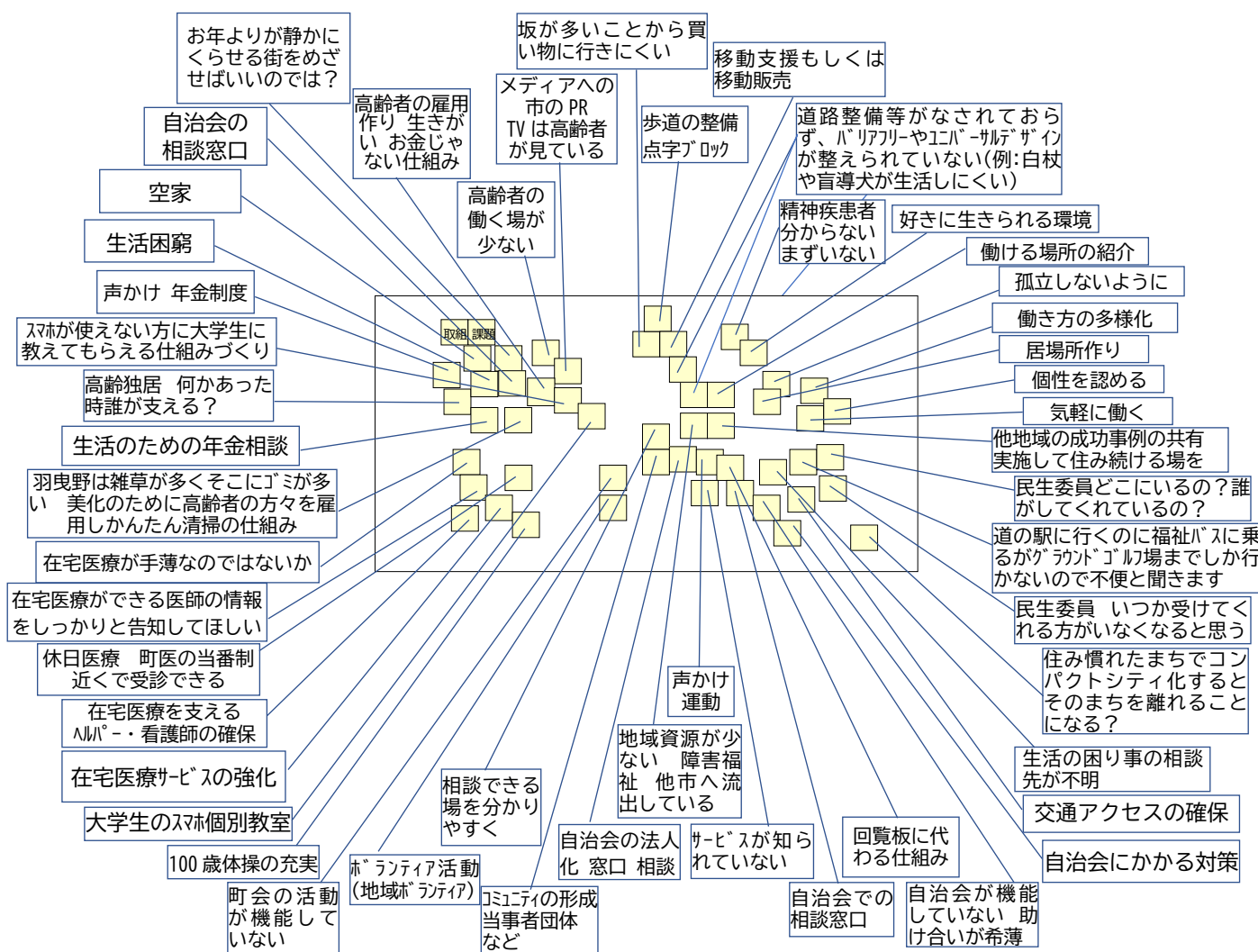
グループ2 地域がつながり安全で心安らぐまち



グループ3 ともに支え合い健やかに暮らせるまち



＜各付箋の記述内容＞



グループ4 未来に羽ばたく子ども・若者を育むまち

第7次羽曳野市総合計画策定のための市民ワーキング「未来に羽ばたく子ども・若者を育むまち」

アジェンダ1

- 外向きなまちを育てたい
- 学童保育と出店を促す
- 子育て世代への対応と相談窓口を相談窓口

アジェンダ2

- 老人会と見守り活動
- 外で遊ぶ機会を増やす

アジェンダ3

- 学校での子ども見守り活動
- 子どもへの接し方
- 学校の空き時間、施設
- 通信授業の拡大
- 子ども食堂の活用
- 施設、人前での防災対策

アジェンダ4

- 居場所づくり
- 小・中学校
- 放課後の施設
- 不登校への対応
- 企業と連携
- 児童の人員確保

まとめ

子どもたちが安心して暮らせる環境・地域をつくる

(大学生、老人会、地域の大人たち)

維持・強化を目指す

ここから、いよいよ対策に

教育委員、大学生の空き時間と有効に

グループ5 魅力発見賑わいと創造にあふれるまち

第7次羽曳野市総合基本計画策定のための市民ワーキング「グループ5 産業・観光」

～賑わいと創造にあふれるまち～

① ばらばらスイーツ

② 駅南側再開発

③ 駅前再開発

④ つばき園PR

⑤ 古墳・世界遺産PR

⑥ 駅前再開発

まとめ

農業・食品産業、観光、魅力発見、学童保育、商工業

2025.1.25

グループ6 歴史・文化が息づく心身ともに躍動するまち

第7次羽曳野市総合基本計画策定のための市民ワーキング「グループ6 歴史・文化が息づく心身ともに躍動するまち」

2025.01.25(土)

アジェンダ1

- 学びたい、学びたい
- 学びたい、学びたい
- 学びたい、学びたい

アジェンダ2

- 学びたい、学びたい
- 学びたい、学びたい
- 学びたい、学びたい

まとめ

歴史・文化、生涯学習、スポーツ、人権、平和、男女共同参画

2025.01.25(土)

■第2回市民ワーキング

第2回市民ワーキングは、第1回市民ワーキングで出た意見をもとに、より市民中心に取り組める内容を具体化するため、これまで取り組んできたことの課題の抽出と、これまでに取り組んでいないことをしていくために何ができるか、意見交換を行った。

グループ1 快適でうるおいのある住みよいまち

これまでに取組んでいたこと	・仲間づくり 発信できるルートをつくる ・羽曳野 Line 公式で相談窓口	・役所が身近な存在であってほしい ・空き家バンクの活性化
これまでに取組んでいないこと	・市役所前の道の樹木をみんなで決める ・野菜（果物）を植える（空地…）	・#9910 普及啓発ポスターをつくる

グループ2 地域がつながり安全で心安らぐまち

これまでに取組んでいたこと	・ゴミの分別→ 分別の周知 ・町内会の維持	・地域の見守り隊（登・下校） ・街灯を増やす
これまでに取組んでいないこと	・防災力の向上 ・外国人との共生	・責任の所在の確認（何かあったときにどこに相談したらよいか）

グループ3 とともに支え合い健やかに暮らせるまち

これまでに取組んでいたこと	・自治会の法人化 ・羽曳が丘 E&L NP0 ・料理教室 ・うたごえきっさ	・100才体操 ・障害者の働く場所づくり ・障害者の働く場の相談窓口 ・お金じゃない高齢者の働き方の仕組み（若者との助け合い スマホ教室など）
これまでに取組んでいないこと	・在宅医療について告知の仕組み（情報発信） ・情報の Map 化	・市民が書き込む掲示板 ・在宅医療についての市民レポートの作成 ・「最期まで家で」を叶える仕組み

グループ4 未来に羽ばたく子ども・若者を育むまち

これまでに取組んでいたこと	・子どもの登下校の見守り活動 ・相談窓口等の虐待やいじめ対策	・子供会の活動
これまでに取組んでいないこと	・ICT を活用した大学生によるひきこもりや不登校の子どもたちへ勉強指導 ・多世代交流（地域の老人会や大学生など）による外で遊ぶ機会の創出	・PTA活動のハイブリット化（現地開催とオンライン） ・子どもたちとの共同まちづくり

グループ5 魅力発見 賑わいと 創造にあふれるまち

これまでに取組んでいないこと	・市民と行政の共催によるイベントの開催 ・空き店舗活用による市民交流拠点の開設 ・市民との協働による特産品の掘り起こし・PR
----------------	--

*市内でのこれまでの取組に対する参加者の認識が薄く、取組んでいないことに議論が集中

グループ6 歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち

これまでに取組んでいたこと	・近畿日本鉄道（近鉄）の古市駅の駅名変更に向けた取組 ・歴史（古墳）のまちのアピール
これまでに取組んでいないこと	・学びのサイクル化と人材活用の出口づくり ・周辺地域との連携 ・地域イベントに参加でポイントが貯まるシステム